

安全神話あるある





雲地草夫

- 3.11の大災害によって安全神話が崩れ去ったと言われる。
- 3.11によって崩れ去った安全神話は、
- 大津波は来ない。
- ・原発は爆発しない。
- 3.11によってこれらの安全神話は見事に崩れ去った。

実は我々は無数の安全神話の中で生活している。安全神話自体は悪いわけではない。安全神話は 心を穏やかにしてくれるからだ。

我々の身近にある安全神話を思いついたものから列挙してみよう。

- ・自分は死なない。
- ・自分は禿げない。
- ・自分は暴漢に襲われない。
- ・隕石は落ちてこない。
- ·ミサイルは落ちてこない。
- スポーツで死ぬことはない。
- ・子供は大人をからかっても怒られない。
- ・いじめても自殺することはない。
- ・自分の娘はセクシー路線に進まない。
- いつかは英語がしゃべれるようになる。
- ・電話は盗聴されていない。
- ・パートナーは浮気しない。
- ・パソコンの閲覧履歴は完全に消去できた。
- ・googleは邪悪なことをしない。
- ・役人は邪悪なことをしない。
- ・医者は患者を守る。
- ・オバマはきれてない。
- 自分は豚である。
- ・自分はもう巨デブなのでハート様である。
- ・ハート様になれば殴られても痛くない。
- 自分はハート様になれる。

- ・アミバ様は本当は良いヤツだ。
- ・アミバ様は何かを考えている。
- ・アミバ様は何かを企んでいる。
- ・アミバ様はやる気まんまんだ。
- ・アミバ様は眠いだけの人間ではない。
- ・アミバ様にはホモの友達が二人いる。
- ・アミバ様は音楽への関心を持ち続けている。
- ・アミバ様は国民を喜ばせることなんかより、お釜を掘られることを恐れている。
- ・アミバ様のお釜を掘りたい人が最低でも世界に二人はいる。
- ・世界に二人だけの花。

このように我々は無 数の安全神話の中で生活している。